

# スポーツ文化施設建設運営特別委員会

日時 令和4年6月17日（金）  
午前10時

場所 第四委員会室

## ○ 議 題

### 《スポーツ振興課》

- 1 新井田公園テニスコート増設等工事について
- 2 フラットアリーナの利用状況について

### 《美術館》

- 3 八戸市美術館の運営状況と今後の企画について

### 《八戸ポータルミュージアム》

- 4 カフェ及びものづくりスタジオのコミュニティビジネスによる活用について

### 《長根屋内スケート場》

- 5 長根屋内スケート場の利用状況について

### 6 その他

- ・ 委員派遣について

新井田公園テニスコート増設等工事について

1 工事の概要

新井田公園内の既設のクレイコート6面を人工クレイコートに改修するとともに、コート2面、照明設備及び管理棟を整備するもの。

2 予算額（令和2年度から4年度までの継続費） 単位：千円

年度	事業費	財源		
		国庫 <small>(社会資本整備総合交付金)</small>	市債	一般財源
令和2年度	200,000	100,000	100,000	0
令和3年度	200,000	100,000	90,000	10,000
令和4年度	0	0	0	0
合計	400,000	200,000	190,000	10,000

3 実施済・中の工種

(1) 増設等工事

工期	令和3年5月13日～令和4年3月31日
契約者	中当建設株式会社（八戸市大字田向字向平12番地1）
契約額	119,713,000円(うち消費税等の額10,883,000円)

(2) 電気設備工事

工期	令和3年7月31日～令和4年3月25日
契約者	株式会社京谷電気（八戸市北白山台二丁目8番23号）
契約額	96,030,000円(うち消費税等の額8,730,000円)

(3) 管理棟建築工事

工期	令和4年3月29日～令和4年7月26日
契約者	有限会社マルキ佐々木工務所（八戸市白銀一丁目6番地19）
契約額	13,420,000円(うち消費税等の額1,220,000円)

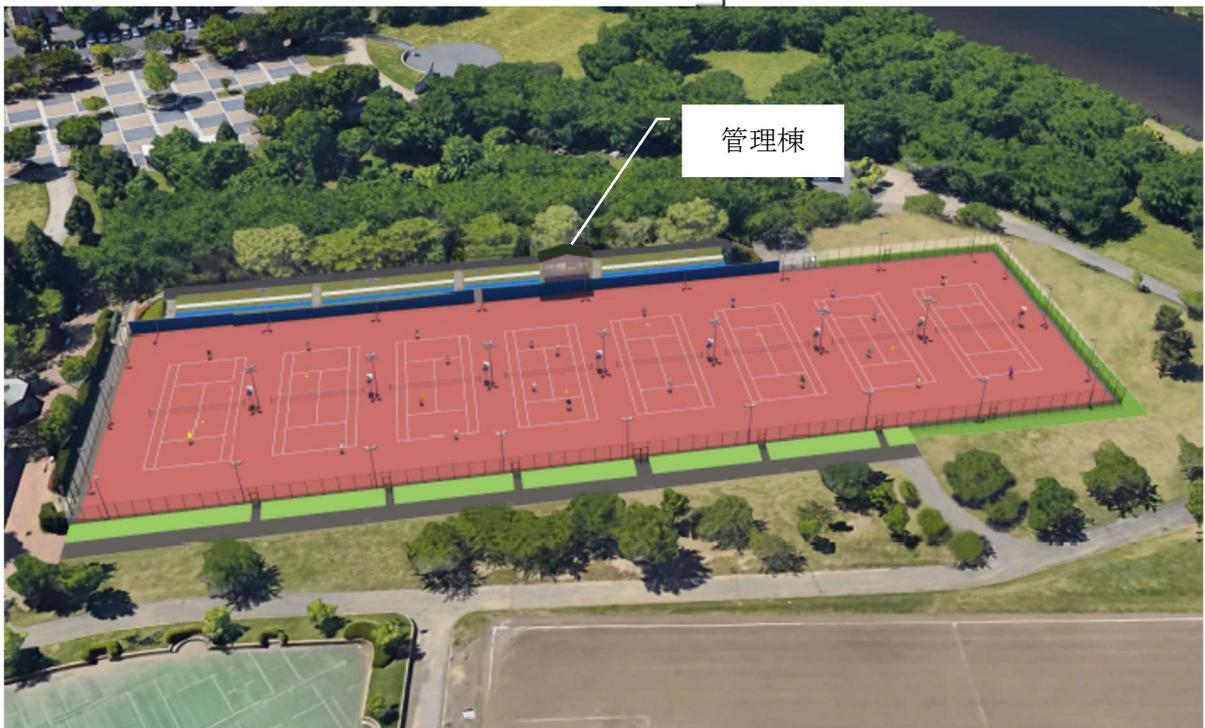
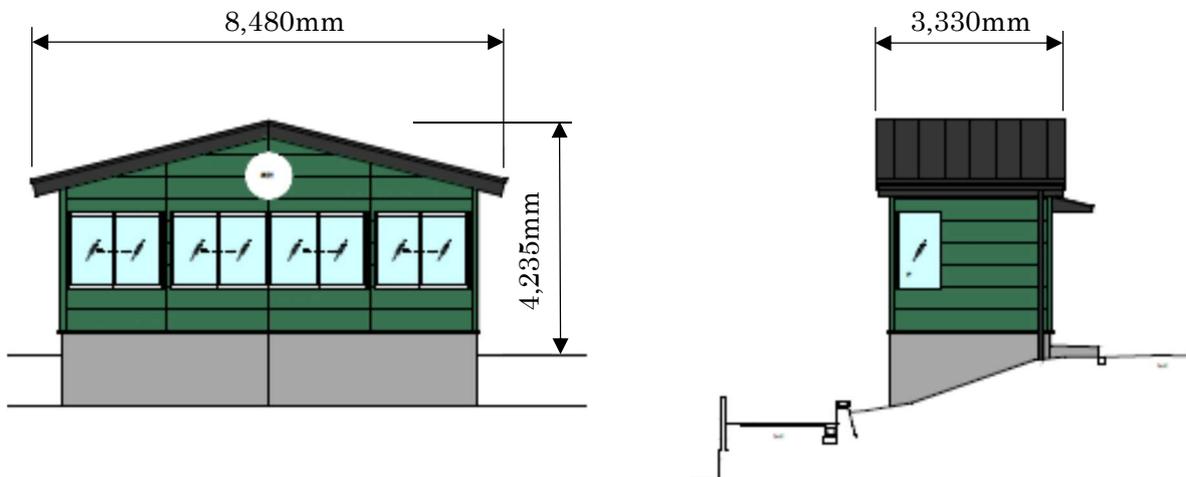
参考：今後予定の工事

新井田公園テニスコート増設等工事（その2）

4 管理棟建築工事のスケジュール

内容		月											
		3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2
管理棟 建築工事	準備工	■	■										
	建築工		■	■	■	■							
	電気設備工				■	■							
	機械設備工			■	■	■							

5 管理棟イメージ



## フラットアリーナの利用状況について

### 1 各年度使用時間

令和2年3月2日付けで締結したフラットアリーナの賃借に関する協定書第3条第1項に基づき、令和2年4月1日から令和32年3月31日まで（30年間）の各年度使用時間を2,500時間としており、その使用時間の配分等については、協定書第3条第3項に基づき、毎年度定めることとしているものであり、市の使用時間については、原則として月曜日と火曜日の午後1時45分から翌日午前0時15分まで、水曜日と木曜日の午前5時から午後3時30分まで、また、土日祝日のうち年間24日程度等としているもの。

### 2 令和3年度の利用状況

(1) 条例枠における利用状況

月	条例枠数	利用枠数	利用枠の内訳		利用率※1	(参考) 令和2年度利用率 との比較
			うち個人 滑走枠	うち貸切 滑走枠		
4	64	61	48	13	95.3%	— —
5	45	45	24	21	100.0%	1.7% (+98.3pt)
6	98	98	48	50	100.0%	68.6% (+31.4pt)
7	154	149	44	105	96.8%	65.6% (+31.2pt)
8	115	99	56	43	86.1%	85.0% (+1.1pt)
9※2	140	3	0	3	2.1%	79.8% (△77.7pt)
10	112	108	53	55	96.4%	92.4% (+4.0pt)
11	164	134	54	80	81.7%	84.4% (△2.7pt)
12	141	141	65	76	100.0%	88.1% (+11.9pt)
1※2	182	147	69	78	80.8%	90.9% (△10.1pt)
2※2	119	5	0	5	4.2%	93.0% (△88.8pt)
3※2	95	12	0	12	12.6%	99.1% (△86.5pt)
<b>合計</b>	<b>1,429</b>	<b>1,002</b>	<b>461</b>	<b>541</b>	<b>70.1%</b>	<b>80.1% (△10.0pt)</b>

※1 利用率＝利用枠数/条例枠数

※2 9月1日から9月30日まで、及び1月24日から3月31日までの期間は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため施設を原則休館とした。

## (2) うち個人滑走枠における利用状況

月	枠数	利用者数	うち			
			小学生以下	中学生	高校生	一般
4	48	104	54	10	21	19
5	24	57	23	2	11	21
6	48	137	49	11	29	48
7	44	216	90	18	52	56
8	56	397	226	36	33	102
9	0	0	0	0	0	0
10	53	115	56	9	11	39
11	54	359	167	26	47	119
12	65	394	160	36	66	132
1	69	768	380	36	52	300
2	0	0	0	0	0	0
3	0	0	0	0	0	0
<b>合計</b>	<b>461</b>	<b>2,547</b>	<b>1,205</b>	<b>184</b>	<b>322</b>	<b>836</b>

## (3) うち貸切滑走枠における利用状況

月	枠数	利用枠数	利用率※	利用者数	観覧者数
4	16	13	81.3%	340	64
5	21	21	100.0%	555	120
6	50	50	100.0%	1,134	249
7	110	105	95.5%	4,147	783
8	59	43	72.9%	1,098	365
9	140	3	2.1%	75	0
10	59	55	93.2%	1,617	506
11	110	80	72.7%	4,036	457
12	76	76	100.0%	2,622	605
1	113	78	69.0%	1,368	190
2	119	5	4.2%	125	0
3	95	12	12.6%	394	60
<b>合計</b>	<b>968</b>	<b>541</b>	<b>55.9%</b>	<b>17,511</b>	<b>3,399</b>

※利用率 = 利用枠数 / 貸切利用枠数

### 3 令和4年度の条例枠の配分

月	日	条例枠数	使用時間計
4	4-7、18-21	48	84 時間
5	2、9-12、16-19、23-26、30-31	90	157 時間 30 分
6	1-2、6-7、13-16、20-23、27-30	96	168 時間
7	1、4-8、11-15、17-22、25-29	102	178 時間 30 分
8	1-5、8、13-18、22-26、29-31	123	215 時間 15 分
9	1-2、5-9、12-15、20-22、26-29	103	180 時間 15 分
10	4-5、13-21、24-28、31	100	175 時間
11	1-2、4、7-18、21-22、24-30	157	274 時間 45 分
12	1、5-8、10-15、17-22、26-29	174	304 時間 30 分
1	2-5、10-12、14-19、23-31	192	336 時間
2	1-9、12-16、20-22、27-28	156	273 時間
3	1-2、6-8、13-16、20、22-23、27、29-30	88	153 時間 15 分
<b>合計</b>		<b>1,429</b>	<b>2,500 時間</b>

※条例枠について、1 枠を 1 時間 30 分としているが、使用時間には整氷時間 15 分/枠が含まれる。

## 八戸市美術館の運営状況と今後の企画について

### 1. 運営状況について

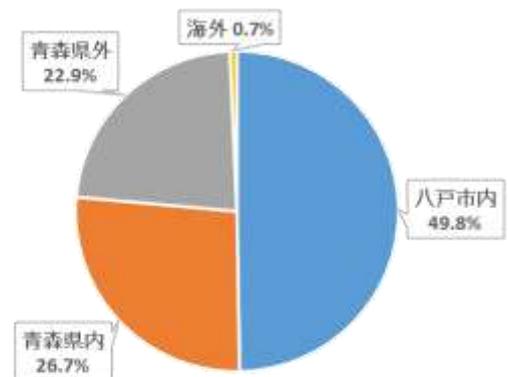
#### (1) 開館日数・来館者数データ

- ・集計期間 2021年11月3日（水・祝）～2022年3月31日（木）
- ・開館日数 151日間（うち41日間は予約制または、制限付きでの限定開館）
- ・入館者数 24,329人
- ・観覧者数 13,667人（開館記念「ギフト、ギフト」及び「持続するモノガタリ展」の観覧者数を合算したもの。同時期に開催している「舟越保武展」及び市民ギャラリーでの展覧会の観覧者数は含まれていない。）
- ・備考 青森県に「まん延防止等重点措置」が適用されたため、2022年1月26日（水）より3月21日（月）の間は、臨時休館とした。ただし、八戸市美術館開館記念「ギフト、ギフト、」開催中の1/26～2/20の期間は、人数と観覧時間を制限し、予約限定観覧。2/22～4/10の期間は、展覧会やイベントが行われる日に限り、館内の飲食やフリー利用の禁止など制限付きでの開館とした。

コロナ禍および降雪によるマイナスの影響を受ける時期であるにもかかわらず、多くの来場者が来館しており、一定の開館効果はあったと考えられる。新型コロナウイルス感染症の感染状況が一定程度収束し、かつ温暖な気候となる時期には、さらなる来場者数の獲得が期待される。

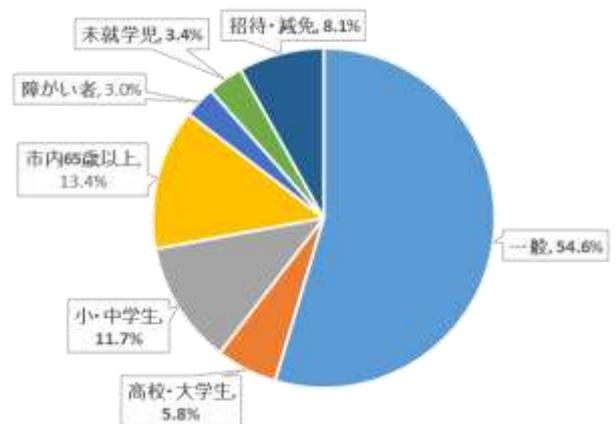
#### (2) 市内・市外・県外の割合

八戸市内からの来場者の割合と、市外からの来場者の割合が同程度であり、広く市内外の人々の関心が伺える。開館後1か月は市外からの来館者が6割を占めていたことから、新型コロナウイルス感染症が一定程度まで収束した場合、市外の人々の来場者数の増加が期待される。



#### (3) 来場者の割合（年齢等）

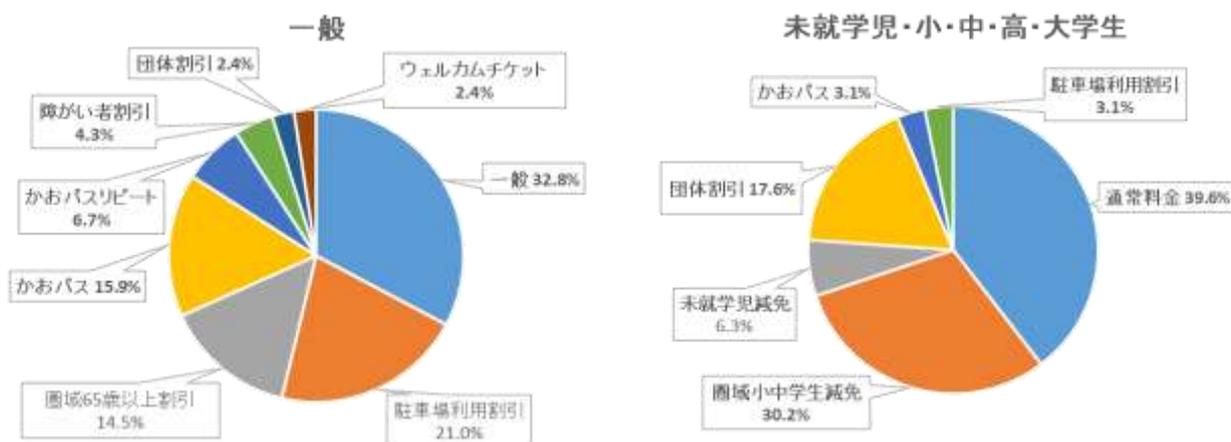
一般の来場者数の割合が54.6%である一方、未就学児から中学生までを合算すると15.1%に達しており、若い世代が多く訪れていることが特徴として挙げられ、「学び」をテーマとした本美術館の方針に合致する来場者割合となっている。



また、65歳以上の方の割合も13.4%となっており、幅広い世代が来館していることがうかがえる一方で、高校・大学生の割合は5.8%と低いため、美術館の企画への参画を促すなど、学生の美術館に対する関心を高める取組が必要である。

#### (4) 券種の割合（招待券利用者を除く）

展覧会チケットについて、来館者の声を反映し、令和4年3月19日開始の展覧会「持続するモノガタリ展」から、同一の展覧会を何度でも観覧できるフリーパス「かおパス」や、民間駐車場利用者に対する割引料金制度を導入した。「かおパス」の購入は一般・65歳以上において15.9%、リピートの6.7%と合計して「かおパス」利用者は22.9%となっており、利用者からも「手ぶらで何度でも観覧できるので便利」など好評である。未就学児、小・中・高・大学生では、圏域内の小・中学生減免が30.2%、未就学児減免の6.3%と合計すると中学生以下は36.5%となっており、市内及び近隣町村の未就学児や小中学生に利用されている状況が伺える。



## 2. 今後の企画について

### (1) 「ジャイアント食堂」について

八戸市美術館の大空間「ジャイアントルーム」に1日だけ不思議な大食堂が出現する企画。美術館前の広場マエニワにはキッチンカーが出店し、食べ物や飲み物をジャイアントルームでお楽しみいただけるほか、館内のステージでは、音楽ライブ、ダンス、カンフー演武、朝市アイドルなど、さまざまな人が入れ替わりでパフォーマンスを披露する。

美術館をより広く、多くの市民の方に身近に感じてもらうための企画として、作品（モノ）を鑑賞するだけでなく、様々な活動（コト）が美術館で行われる一つの実践として開催するもの。

- ・開催日時 令和4年6月25日（土）8時～21時
- ・開催場所 八戸市美術館 1階ジャイアントルームほか
- ・主な内容
  - ①音楽ライブ、ダンス、カンフー演武、朝市アイドルなどのパフォーマンス披露
  - ②ワークショップ、ラジオ公開収録、カラオケタイム、ビンゴ大会、建築ツアーガイド等
  - ③キッチンカー等のフード出店
- ・演出・構成 居間 theater
- ・音楽監督・出演 大谷能生

## (2) 「まるごと馬場のぼる展」について

絵本「11 びきのねこ」シリーズで知られる青森県三戸町出身の漫画家・馬場のぼる氏を、さまざまな側面から紹介する展覧会を開催する。原画やスケッチのほか、手塚治虫・やなせたかし等との交流を示す資料を展示し、今なお愛される馬場のぼる氏の作品や人柄の魅力を紹介する。

また、三戸町や地元メディアを構成員とする実行委員会により展覧会・イベントを実施し、八戸圏域内外からの誘客を促進するほか、中心商店街と連携した企画を実施し、中心街の回遊性を高める。

- ・会期 令和4年7月2日（土）～8月29日（月）
- ・開催場所 八戸市美術館 1階ホワイトキューブほか
- ・主催 まるごと馬場のぼる展八戸実行委員会  
(八戸市美術館、三戸町、株式会社デーリー東北新聞社、青森朝日放送株式会社、一般財団法人 VISIT はちのへ)
- ・観覧料 一般 1,000 円 (800 円)、高校・大学生 500 円 (400 円)、中学生以下無料  
( ) 内は 20 名以上の団体料金
- ・割引等 ①市内及び近隣町村の 65 歳以上の方、障がい者手帳をお持ちの方とその付添者 1 名は半額  
②近隣駐車場利用者は駐車券等の提示で運転者 1 名分に団体料金適用  
③会期中に何度でも観覧可能なフリーパス「かおパス」を販売 (一般 1,500 円、高校・大学生 750 円)
- ・その他 会期中に、美術館の観覧チケット提示による割引サービスや、「ねこ」に関連した商品の販売等を行う店舗が掲載されたマップを作成・配布し、中心街の回遊性を高める取組を行う。

☆ウエルカム☆

八戸市美術館の大空間「ジャイアントルーム」に

1日だけ出現するへんてこ大食堂！

ご飯を食べて、パフォーマンスをみて、

美術館をあじわおう！

OPEN!!

# ジャイアント食堂

2022年6月25日(土)

朝 8:00～夜 21:00

八戸市美術館

入場無料、申込不要

演出・構成：居間 theater

音楽監督：大谷能生

ワークショップ  
も開催！

キッズスペース  
あります！

カラオケ！  
ビンゴタイム！

絵画の  
展示も！



八戸市美術館のメインスペースともいえる「ジャイアントルーム」にオープンする、1日限りの大食堂。それが……ジャイアント食堂！  
美術館前の広場「マエニワ」にはキッチンカーが出店。食べ物や飲み物をジャイアント食堂で召し上がれ！館内「ステージ」では、さまざまな人が入れ替わりでパフォーマンスを披露。音楽ライブ、ダンス、カンファーマン、朝市アイドル……etc！そのほか絵画展示、建築ツアーなど盛りだくさん。  
まだ美術館に来たことがない方も、常連の方も、老若男女どなたでも気軽に出入り自由。朝から晩まで1日中、自分の好きな過ごし方をさがしてみてくださいね。

## ジャイアント食堂の1日

※タイムスケジュール、最新情報はWEBサイトをご覧ください。  
<https://hachinohe-art-museum.jp/project/1459/>



8:00  
OPEN

### STAGE ステージ



### EVENT イベント

### FOOD フード

朝

ふだんは開いていない、朝8時からオープンします。目覚ましはカンファーマン体操で！

【朝のステージ】

小田桐咲(カンファーマン教室)、DJタイム、ほか



ランチ・カフェタイムは盛りだくさん！

【昼のステージ】

pacchi(館岸壁朝市公認アイドル)、青森・八戸武術クラブ(カンファーマン)、Duo Moonshine(Classical Music & Jazz Music)、Jasmine(ベリーダンス)、大谷能生+稲継美保+山崎朋(おと・こえ・うごき)、ほか



いつもは美術館が閉まったあとの時間。幻想的な音楽ライブを堪能してください。

【夜のステージ】

トルヴォオッコ楽団(音楽)



10:00

1

2

5

11:00

1

3

5

12:00

4

5

15:00

1

2

5

17:00

5

19:00

#### ① エルゴン? パレルゴン! 額縁をつくらうワークショップ

午前の部: 10:00~12:00 午後の部: 15:00~17:00

作品(エルゴン)を飾る額縁(パレルゴン)。

好きな色と装飾でオリジナルの額縁をつくってみよう!

参加方法|当日先着順、各部定員15名(定員に達し次第終了)

参加費|500円(材料費)

※小さなお子さまは保護者の方とご参加ください。完成した額縁はジャイアントルームに展示しますが、希望者はすぐお持ち帰りいただけます。

#### ② ジャイアントカラオケタイム

午前の部: 10:00~11:00 午後の部: 15:00~17:00

カラオケができるコーナー。あなたの歌声をぜひ披露してください。飛び入り参加大歓迎!

参加方法|当日先着順

参加費|無料



#### ③ ラジオ公開収録+ミニライブ

11:00~12:00

BeFM「まりなのラジオでおよよよ〜♥」の公開収録。パーソナリティ真理奈のミニライブ。

参加方法|観覧自由

#### ④ ジャイアントビンゴ!

12:00~ビンゴ終了まで

愉快的なビンゴ大会。ふるってご参加ください。

参加方法|当日会場でご参加ください

参加費|無料

景品あり!



#### ⑤ 建築ツアーガイド

10:00~19:00(人数が集まり次第随時開始)

ガイド役のアートファーマーが美術館の建物の魅力や特徴をご案内する建築ツアー。

参加方法|当日会場でご参加ください

参加費|無料

### プロフィール

居間 theater [東彩織、稲継美保、宮武亜季、山崎朋]  
パフォーマンスプロジェクト。2013年から東京谷中にある最小文化複合施設「HAGISO」を拠点に活動をスタート。音楽家や美術家、研究者などとの共同制作のほか、カフェ、区役所、待合室など、既存の「場」とそこにある「ふるまい」をもとに作品創作をおこなう。

#### 大谷能生

八戸市出身。音楽家(サクソフーン・エレクトロニクス・作曲・トラックメイキング)/批評家(ジャズ史・20世紀音楽史・音楽理論)。近著に『ニッポンの音楽批評 150年の100冊』(立東舎、栗原裕一郎との共著)など。ミュージシャンとしての最新作は『JAZZ MODERNISM』(Blacksmoker Record)。南郷アートプロジェクトでのジャズ講座(2011~13)、八戸ブックセンターの音楽監修などに関わる。

演出・構成|居間 theater 音楽監督|大谷能生  
インストーラー|土方大、森純平 イラスト|きたがわゆう  
協力|PARADISE AIR  
主催|八戸市美術館、東京藝術大学長島確研究室  
助成|東京藝大「I LOVE YOU」プロジェクト

### お問い合わせ | 八戸市美術館

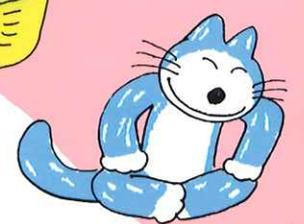
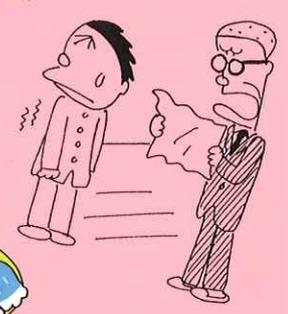
〒031-0031 青森県八戸市大字番町10-4  
電話|0178-45-8338 HP|<https://hachinohe-art-museum.jp>

※新型コロナウイルス感染症拡大予防対策を十分に行い開催いたします。ご来場の皆様は対策へご協力いただきますようお願いいたします。

※内容が変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。

※一般駐車場はございません(障がい者用2名あり)。近隣駐車場をご利用ください。





まるごと



馬場



のぼる展

描いた つくった 楽しんだ



ニヤゴッ!



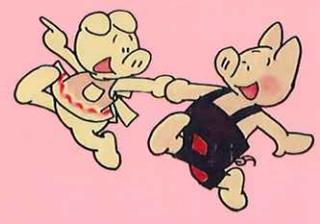
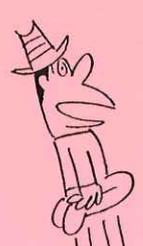
NOBORU BABA RETROSPECTIVE



2022年 7月2日(土) → 8月29日(月)



八戸市美術館  
Hachinohe Art Museum





## カフェ及びものづくりスタジオのコミュニティビジネスによる活用について

### 1. 目的

八戸ポータルミュージアム1階のカフェスペースと4階ものづくりスタジオ（2か所）の入居者を募集するにあたり、新たに「コミュニティビジネス」による活用をコンセプトとすることで、「はっち」の交流拠点施設としての機能強化を図ると共に、市民等による地域課題解決の活動を支援するもの。

#### ◎コミュニティビジネスとは

地域課題の解決に「ビジネス」の手法で取り組むもので、地域の人材やノウハウ、施設、資金を活用することにより、地域における新たな創業や雇用の創出、働きがい、生きがいを生み出し、地域コミュニティの活性化に寄与する取組。近年の主な地域課題テーマは、まちづくり、高齢者や子育ての支援、食や農業、居場所づくりなどが多い。

### 2. コミュニティビジネスによる施設活用案

#### (1) 1階カフェスペース

##### ①コミュニティカフェの導入

1階カフェスペースについては、三日町の歩道に面した立地のよさや、ガラス張りで開放感のある空間の特性を活かし、よりオープンに活用できるよう、本年3月議会において条例改正を行い、飲食スペースを入居者の占有エリアから切り離し、フリースペースとした経緯がある（占有スペースは厨房とカウンター内のみ）。

今回新たな入居者を募集するにあたり、当該スペースの特性を活かし、誰もが気軽に集える場として、コミュニティカフェの導入を進める。

食の地産地消や福祉型など様々なコンセプトのコミュニティカフェがあるなかで、はっちでは、まちづくりのテーマを始め、多様なテーマに多世代が参加する交流促進型のコミュニティカフェの入居を目指す。

#### ◎コミュニティカフェとは

コミュニティビジネスの一形態。誰もが気軽に立ち寄れる場であると共に、飲食を第一の目的とせず、地域の課題やニーズをテーマに、地域住民が集い、交流し、情報交換することに重きを置いているのがコミュニティカフェの特徴。

(事例) 十和田市：ハピたのカフェ（子育て）、横浜市：港南台タウンカフェ（まちづくり）等

##### ②入居者公募までの勉強会等の開催

市外から実践者等を招き、公募前にコミュニティカフェについて学ぶ機会を複数回設ける。

##### ③スケジュール案

令和5年4月の入居開始を目指し、令和4年11月から公募を開始する。

	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月
1階カフェスペース			コミュニティカフェ勉強会 (8～10月)			公募 (11～12月)		選考 (1月)	入居準備 (2～3月)		入居開始 (4月～)

#### ④その他

- ア) コミュニティカフェとして応募が無い場合、又は選考の結果採用者が無い場合には、一般的なカフェの公募に切り替え、入居希望者を再募集し、令和5年度中の入居を目指す。
- イ) 当該カフェスペースはガラス張りで国道340号線に面する。その運営にあたっては中心市街地活性化の取組として進める「ウォークブルなまちづくり」の考え方も連動を図る。
- ウ) 入居者が決まるまでの間は、はっちの自主事業や、市内事業者への短期貸出を行う。

### (2) 4階ものづくりスタジオ

#### ①使用目的をコミュニティビジネス目的まで拡大

4階ものづくりスタジオは開館以来、クラフト・伝統工芸など「ものづくり」に絞り入居者を募集してきたが、現在空いている2カ所について、ものづくりに限定せず、コミュニティビジネスの活動拠点としての利用を目的に加え、公募する。

#### ②スケジュール案

令和4年11月の入居開始を目指し、令和4年7月から公募を開始する。

	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月
4階ものづくりスタジオ ⑩⑪		公募 (7~8月)		選考 (9月)	入居準備 (10月)	入居開始 (11月~)					

【1階カフェスペース】

※飲食スペースは館内共用



【4階ものづくりスタジオ】



## 長根屋内スケート場の利用状況について

長根屋内スケート場における令和3年度の利用状況は次のとおり。

### 1 入場者数

129,686人（前年度より1,315人の減）

(内訳)	・スケートリンク（個人利用）	27,904人
	（学校体育）	4,691人
	・中地（人工芝コート、多目的コート）	18,935人
	・会議室	11,714人
	・トレーニング室（ランニング走路含む）	3,492人
	・その他（大会関係者、観覧者、ホワイエ利用者等）	62,950人

※ 新型コロナウイルス感染症の影響による休館（9月、1月～3月）：97日間

※ リンク個人利用に含まれるシーズン券等購入者の利用については、次のとおり算定

- ・シーズン券利用：購入者数×利用可能日数×8割利用
- ・1か月券利用：購入者数×利用可能日数（全日利用）

### 2 スピードスケート合宿の受入れ状況

183団体 12,068人（前年度より141団体4,499人の増）

(内訳)	・日本スケート連盟関係者	115人
	・一般、企業	385人
	・大学生	5,424人
	・高校生以下	6,144人

### 3 スピードスケート競技会の開催状況

競技会開催に当たっては、青森県スケート連盟と連携し新型コロナウイルス感染症対策を実施。状況に応じて無観客、或いは選手の家族のみ入場可として開催した。

#### （新型コロナウイルス感染症対策）

- ・マスクの着用、ソーシャルディスタンスの確保
- ・入場時のサーマルカメラによる検温、アルコールによる手指消毒の実施
- ・県外からの合宿者にPCR検査陰性証明の提出を義務化（全国の感染状況と、競技会に向けて合宿者増が見込まれる状況を考慮し、2・3月に実施）
- ・県外選手が参加する大会では、入場者全員の抗原検査を実施
- ・監督、選手と観客との動線の区分

#### （主な競技会の開催状況）

競技会・開催期間	出場選手数	観客	備考
全国高等学校スケート競技選手権大会 1月18日～21日	161人	無観客	リンクレコード ・男子2000mリレー ・女子チームパシュート
全日本スピードスケート選手権大会 2月26・27日	32人	無観客	国内の競技会で最も歴史が古い大会
長根ファイナル競技会 3月6・7日	230人	157人	観客は事前申請した選手の家族のみ